

鎌倉公園で探してみよう 春の生き物

去年の5月に見られた生き物をもとに紹介しています。見つからないときは、野草園管理所の職員にお尋ねください。



最新情報は鎌倉公園ブログからご覧になれます。 ▲ブログはこちら

【問い合わせ】 鎌倉公園野草園管理所 ☎03 - 3659 - 7655
【担当課】 公園課

①ドクダミ・ヤエドクダミ



白い花びらに見える部分は実は「苞」といい、葉が変形したものです。ヤエドクダミは苞が八重につく品種で、区内で見られる場所はそれほど多くありません。

②カワラナデシコ



細かく切れ込みのある花が特徴で、園内では赤と白の花が見られます。秋の七草の1つですが、初夏には咲き始めます。

③シャクヤク



しなやかで優しいという意味の言葉でも表現されるように、すらりとした茎に咲く大輪の花は見応えがあります。

④ハコネウツギ



枝先に固まって咲く花は、白から徐々に赤へ色を変えます。色の違う花がグラデーションになって咲いている姿が見られます。

⑤アジサイ



花びらに見える部分は「がく」と呼ばれる葉が変化したもので、本当の花は中央の小さな花です。園内には神奈川県鎌倉市から寄贈されたアジサイもあります。例年、本格的に咲くのは6月ごろです。

⑥ヒツジグサ



日本に自生するスイレンの仲間、水面に白い花を咲かせます。未の刻(午後2時)に開花することからその名前が付いたとも言われています。園内では、正午くらいから開花が見られます。

園内マップ (南側エリア)



クロスジギンヤンマ



ギンヤンマとよく似ており、胸の黒い筋で見分けます。園内では、水路にヤゴ(幼虫)が見られます。羽化しているときは、触らずに見守りましょう。

ツチイナゴ



バッタの仲間は卵の姿で冬を越すことが多いですが、ツチイナゴは成虫の姿で冬を越します。全体が褐色で、目の下の涙を流しているような模様が特徴です。

アオスジアゲハ



黒地に青緑色の帯が透けて見える羽を持つ、アゲハチョウの仲間です。園内では、花の蜜を吸っているところがよく見られます。幼虫はクスノキの葉を食べます。

野草園管理所からのお願い

- 1 生き物を取らない
- 2 生き物を持ち帰らない
- 3 外から生き物を持ち込まない



季節の生き物に出会える区内の公園

水元公園内 水元かわせみの里(水元公園8 - 3)

水元小(こ)合溜(あひだめ)の水を浄化し、カワセミをはじめ、かつて生息していた生き物を呼び戻すために作られた施設です。地域の自然や歴史を伝える展示や講座を行っています。また、施設周辺のさまざまな生き物について専門員が楽しく案内するガイドウォークを行っています。



【問い合わせ】 水元かわせみの里 ☎03 - 3627 - 5201
【担当課】 環境課

堀切水辺公園(堀切1 - 12地先～7番地先)



花菖蒲や菜の花、コスモスなど季節の花を楽しむことができます。他、花摘みイベントも行っています。

葛飾あらかわ水辺公園(西新小岩3 - 35地先～新小岩1 - 1地先)

菜の花やコスモスなど季節の花を楽しむことができます。他、花摘みイベントも行っています。

【担当課】 公園課 ☎03 - 3693 - 1777

広告 内容については広告主にお問い合わせください

太陽光パネル + 蓄電池

2つの補助金を使って **おトク** に設置できます

補助金支給例

【国産】長州産業 364w パネル 8枚 (2.912kw) と蓄電池 (スマート pv プラス) 7.04kwh を設置した場合

通常 **216 万円** のところ 補助金申請で

実質負担

39万8千円

補助金内訳

- ・(都) 太陽光発電、蓄電池導入促進事業 1,280,000円
- ・(区) かつしかエコ助成金 482,000円

(本体・設置・メンテナンス費用込み)

- ◎北向き屋根専用パネル有
- ◎補助金申請代行
- ◎10年間の点検付き



電気代上昇中!!
戸建てにお住まいの方もこれから家を買う方も
太陽光発電で電気代を節約しましょう!!

Shift Eco for the FUTURE
FUTAWA

お見積もり
無料

047-441-5080
info@futawa-powertec.co.jp

二和パワーテック株式会社
千葉県鎌ヶ谷市初富808-471